

# 公的年金シミュレーターへのiDeCo試算機能の追加について

令和8年4月14日

厚生労働省 年金局 総務課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

# 現行の公的年金シミュレーターの概要

- 公的年金シミュレーターは、令和2年改正年金法を分かりやすく周知すること、働き方や暮らし方の変化に伴う年金額の変化を「見える化」することを目的として、令和4年4月から運用を開始した。
- ねんきん定期便の二次元コードを読み取るなどして将来の年金受給見込額を簡単に試算でき、働き方や暮らし方の変化に応じた年金額の変化も試算できる。令和5年4月に年金受給開始時点での税や保険料の大まかなイメージを表示する機能を追加し、同年7月には民間サービスとの連携に向けたプログラムを公開、令和6年1月には在職定時改定、令和8年4月には障害年金、iDeCoの試算機能を追加した。
- 公的年金シミュレーターを利用して、実際に試算を行った回数は令和8年3月29日時点で1,205万回超。

## ■ 公的年金シミュレーターの特徴

### 【簡単でスムーズな操作性】

- ・ ID・パスワードは不要で、すぐに試算を始めることができる。
- ・ 「ねんきん定期便」の二次元コードを利用すれば、よりスムーズに入力が可能。

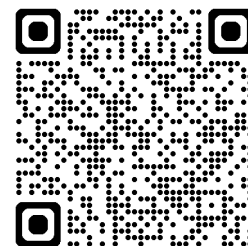
### 【グラフを表示しながら試算できる】

- ・ スライダーを動かすと年金額の変化が一目で分かる。

### 【データ管理も安心・安全】

- ・ 個人情報は記録、保存されない。

## ■ 公的年金シミュレーターの使い方



公的年金シミュレーター  
<https://nenkin-shisan.mhlw.go.jp/>

# 公的年金シミュレーターによる障害年金・iDeCo試算機能

公的年金シミュレーターは、現役期における障害年金の受取見込み額の大まかな試算や、国民年金の被保険者が加入できるiDeCoに加入した際の積立額や取崩し額についてシミュレーションする機能が追加されている。



障害の程度(1級~3級)に応じて、障害年金の大まかな障害年金見込額を一括で試算可能。障害の程度を調べたい場合には「障害の程度」ボタンをタップして調べることが可能。

障害年金の手続の相談にスムーズに移行できるよう「日本年金機構公式サイト 年金のご相談(電話・窓口)」を案内。



iDeCo積立・運用での将来受け取り見込額の結果についてはグラフ及び数字で表現され、グラフ直下にあるスライダーを動かすと年金額がリアルタイムで変化し、一目でわかる。

iDeCo積立・運用での将来受け取り見込額を試算するための4つの重要な要素である「積み立て終了年齢」、「受け取り開始年齢」、「毎月の掛金額」、「運用利回り」を変更することにより、将来受け取る年金額の増減を簡単に試算することが可能。

# 公的年金シミュレーターによるiDeCo試算機能

iDeCoに加入した際の積立額だけでなく、取崩し額について①年金額が分かる受給見込額の表示、②iDeCo資産を取り崩した際の資産寿命が分かるシミュレーション機能が追加されている。



# 公的年金シミュレーターによる将来の老齢年金見込み受給額試算について

「公的年金シミュレーター」は、将来受け取る年金見込み受給額を固定して表示するだけでなく、個々人の働き方暮らし方の変化による多様なライフコースに応じた様々なパターンの年金見込み受給額を簡単な入力で試算・表示することが可能。



年金見込み受給額試算の結果についてはグラフ及び数字で表現され、グラフ直下にあるスライダーを動かすと年金額がリアルタイムで変化し、一目でわかる。

将来受け取る年金見込み受給額を決定する3つの重要な要素である「今後の平均年収」、「退職する年齢」、「年金を受け取り始める年齢」を変更することにより、将来受け取る年金額の増減を簡単に試算することが可能。

The screenshot shows the '詳細条件の設定' (Detailed Settings) screen. It is titled '働き方の入力' (Input of Working Style) and includes a note: 'ご自身の現在の職業について入力してください。過去に異なる働き方をされていた場合や、将来の働き方を加味して試算したい場合、同じ働き方で大きく平均年収が異なる場合は、「働き方の追加」ボタン押下で働き方を入力いただくことでより試算の精度がアップします。' (Please input your current occupation. If you have worked in different ways in the past or want to consider future working styles, or if the average annual income is significantly different for the same working style, you can improve the accuracy of the calculation by clicking the 'Add Working Style' button to input your working style.)

The '働き方1' (Working Style 1) section has a '職業' (Occupation) dropdown menu with options: '自営業・フリーランス (国民年金第1号)', '学生・働いていない (国民年金第1号)', 'パート・アルバイト (国民年金第1号)', 'パート・アルバイト (厚生年金)', '会社員・公務員 (厚生年金)', and '自営者の扶養 (国民年金第3号)'. Below this is a '会社員・公務員の期間' (Company/Employee Period) slider from 20 to 60 years, and a '会社員・公務員期間の平均年収' (Average Annual Income of Company/Employee Period) input field set to 450,000 yen.

The '年金の受け取り時期の入力' (Input of Pension Start Date) section has a '年金を受け取り始める年齢' (Age to Start Receiving Pension) dropdown set to 65 years and a month selector set to 0 months.

The '国民年金保険料の免除期間の入力' (Input of Exemption Period for National Pension Insurance Premium) section has a note: '国民年金保険料の免除期間があれば入力してください。なお、以下の方は入力不要です。' (Please input the exemption period for national pension insurance premium if you have one. Note that the following people do not need to input it: those whose period is not clear, those who have not selected 'Working Style' as 'National Pension 1st Number', and those who have not selected 'Working Style' as 'National Pension 3rd Number'). There is a checkbox for '国民年金保険料の免除制度について' (About the Exemption System for National Pension Insurance Premium).

個々人の働き方・暮らし方による多様なライフコースに対応するため、働き方・暮らし方、働く期間、年収を直接入力し変更することにより、年金見込み受給額を試算することが可能。

(注) 公的年金シミュレーターは、年金額を簡易に試算することを目的としており、実際の年金額とは必ずしも一致しません。より正確な年金見込み額の確認をする場合には、日本年金機構の「ねんきんネット」の活用をご検討ください。

# 公的年金シミュレーターの周知・広報（PIVOT・使い方HP）

年金シミュレーターの使い方について、特設サイト・動画コンテンツを制作。周知広報として、ニュースメディアのPIVOTで公的年金シミュレーターをテーマとした動画を配信。

## 公的年金シミュレーター使い方ホームページ・動画

### スマートホンにフォーカスした特設サイト・動画コンテンツ



厚生労働省  
公的年金シミュレーター  
使い方ガイド

公的年金シミュレーター 老齢年金篇  
30秒で年金  
“いまの見込み”  
(ショート動画) [48.18 MB]

↓↓それぞれの試算方法を見る↓↓

公的年金 老齢年金の試算方法  
が知りたい方はこちら

公的年金 障害年金  
の試算方法を見る▶

私的年金 iDeCo  
の試算方法を見る▶

公的年金シミュレーターを新たに開く ▶  
※新たに開いたタブから、スマートフォンの□タブ一覧からお戻りください。

- 動画については、老齢年金・障害年金・iDeCoの操作方法を詳細に説明する5分程度の長尺動画と、機能の概要を説明する30秒程度のショート動画を制作。



[https://www.mhlw.go.jp/ko/uteki\\_nenkin\\_simulator\\_guide/index.html](https://www.mhlw.go.jp/ko/uteki_nenkin_simulator_guide/index.html)

## PIVOT タイアップコンテンツ

### 「ビジネス」+「学び」に特化した映像コンテンツ

- ニュースメディアコンテンツのPIVOTで、MCが生徒役となり、ゲスト(専門家)からビジネスパーソンに必要なスキルセット・新常識を学ぶ動画
- 公的年金シミュレーターをテーマに老齢年金・障害年金の試算方法やiDeCoシミュレーターの活用法にフォーカスし、ビジネスマンの学びになる映像番組



キャリアで変わる  
年金のリアルを  
数字で把握

公的年金  
シミュレーターで  
見える化?

明治安田総合研究所  
前田和孝

社会保険労務士  
佐藤麻衣子

PR

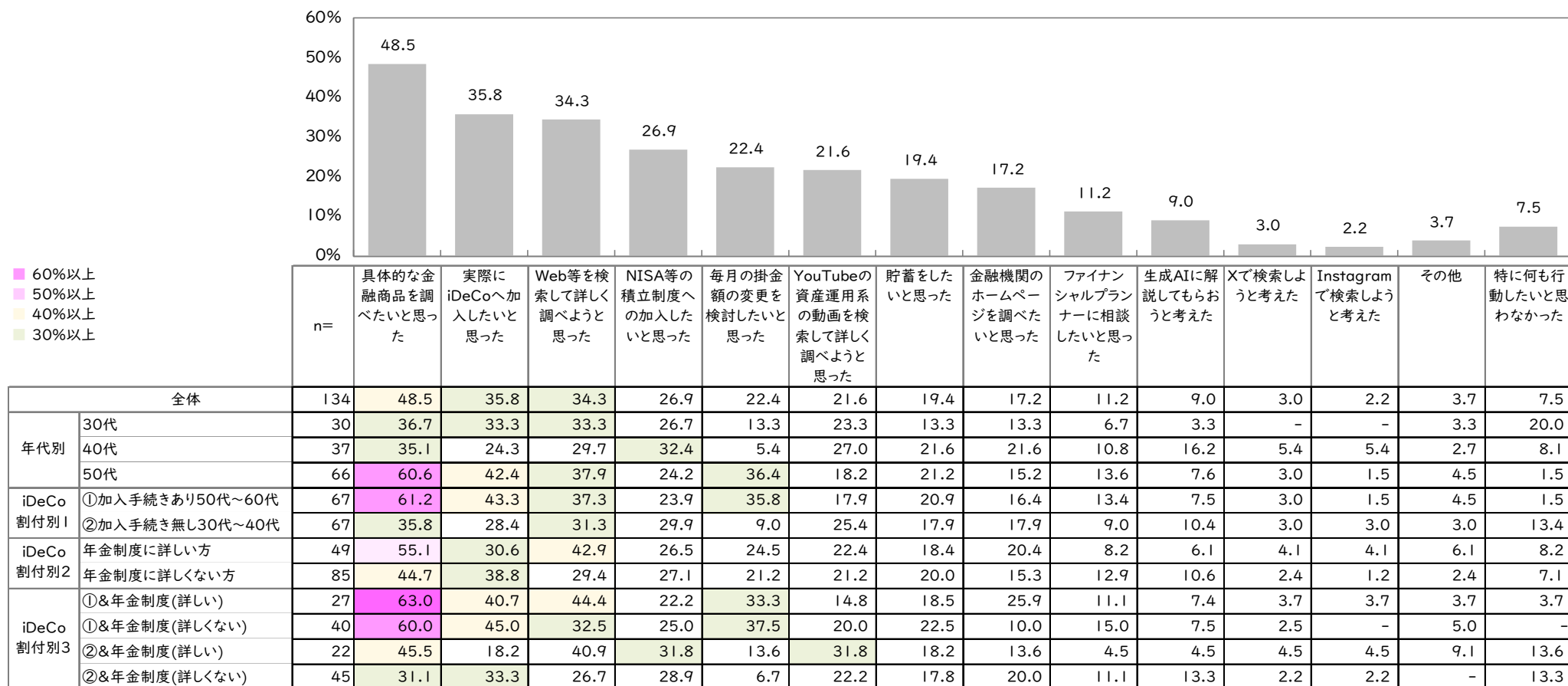
新・年金ポートフォリオ活用術



<https://www.youtube.com/watch?v=Lb-V5e1YnA>

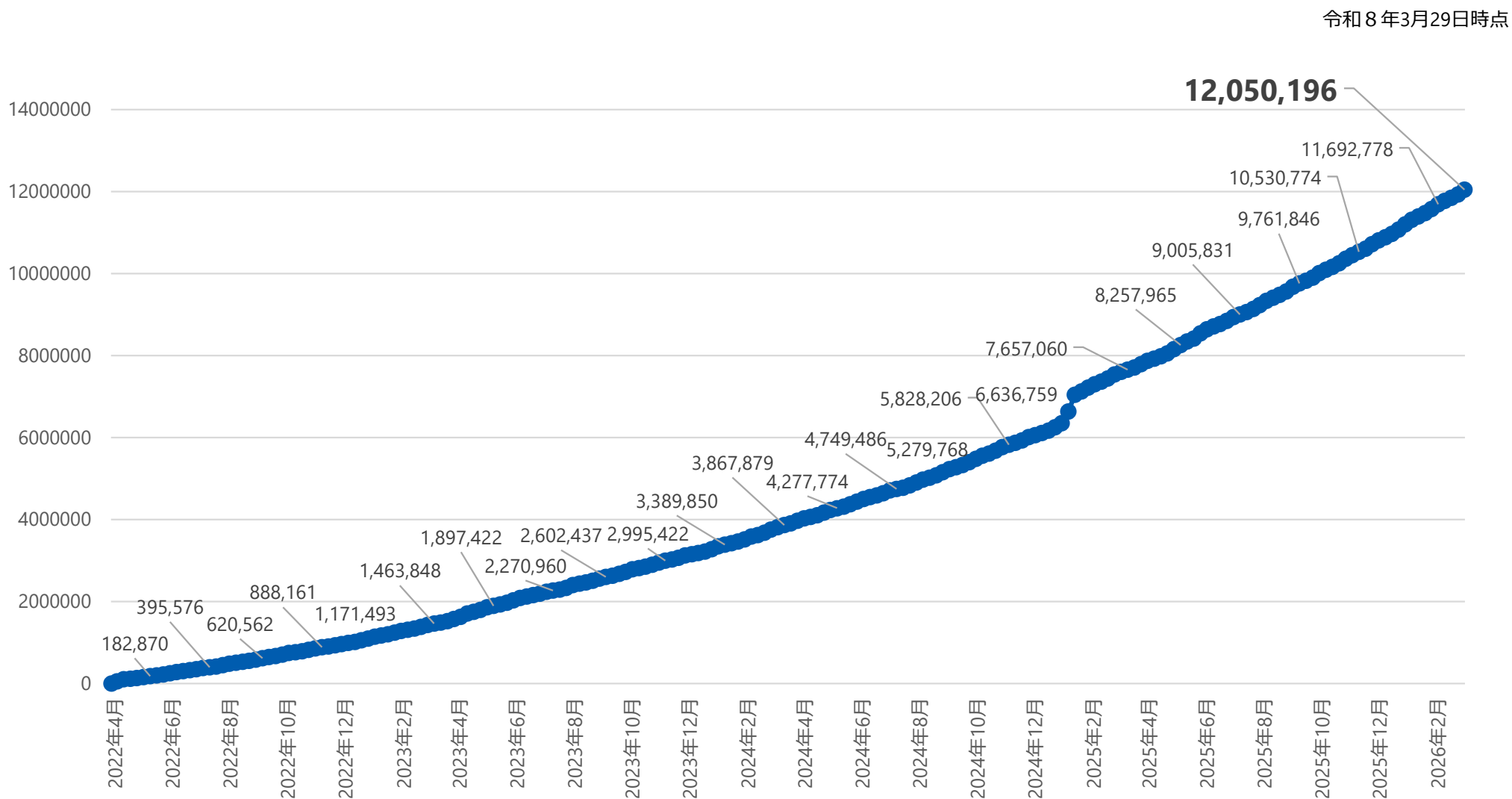
# (参考1) iDeCoシミュレーター (試作版) を利用した方の今後の行動調査

iDeCoシミュレーター (試作版) を利用した方に、今後どう行動したいか調査したところ、①具体的な金融商品を調べたいと思った (48.5%)、②実際にiDeCoへ加入したいと思った (35.8%)、③Web等を検索して詳しく調べようと思った (34.3%) となった。



## (参考2) 公的年金シミュレーターの利用状況 (試算回数)

公的年金シミュレーターの試算回数は2022年4月25日の運用開始以降、順調に伸びており、1205万回に到達。今後も、試算回数の伸びが想定される。



# (参考3) 公的年金シミュレーターの利用状況 (試算回数)

令和8年3月29日時点

## 公的年金シミュレーターの年度ごとの試算回数

